



新潟は 魅力いっぱい!!

～大好きにいがた体験事業～

「大好きにいがた体験事業」は、子どもたちが新潟の素晴らしさを知ったり、新潟に貢献したりすることを通して、豊かな心・健やかな体や地域への誇りを育むことを目的に、平成28年度にスタートしました。初年度は、小学校24校・中学校6校、計30校、29年度は小学校28校・中学校6校、計34校が推進校に指定され、優れた実践を積み重ねています。〔学校支援課〕

教育フォーラム2017 [大好きにいがた体験事業]

～私たちの新潟は魅力いっぱい 私たちの力で新潟をさらに元気に～

小学校
中学校



教育フォーラム2017

「教育フォーラム2017」が、10月1日(日)午後1時30分～午後4時30分、北区文化会館で行われました。平成28年度推進校の成果発表とトークタイムを行いました。市民、児童生徒、学校関係者等合わせて420名以上の方が参加し、新潟の魅力や学・社・民の融合の大切さを再認識しました。

成果発表会①

第1部：楽器を使う、ラジオ番組仕立てにするなど各校が工夫を凝らしながら、堂々と発表しました。

<発表校> 味方小学校、新津第一小学校、中之口西小学校、白新中学校、小合中学校



新潟の偉人・名所・名産品等をテーマに発表



トークタイム

第2部：篠田昭市長がコーディネーターを務め、古町スイーツ実行委員の本間健二さん、NPO法人みらいずWorks小見まいこさんとトークタイムを行いました。新潟市の未来を担う子どもたちに期待することをテーマに話し合いました。新潟の魅力をもっと知っていくことの大切さや小学校・中学校と高等学校の継続的な取組の重要性について話し合われました。

成果発表会②

第3部：参加者全員を巻き込む問い掛けなど、工夫を凝らした発表で、学びの成果を精一杯伝えました。

<発表校> 葛塚小学校、大野小学校、小瀬小学校、新潟小学校、早通中学校



フォーラム参加者の声

地域について知り、地域愛を深め、自分の夢にまでつなげた発表には感心した。大好きにいがた体験事業を知る良い機会となった。

市民の声



フォーラム終了後

地域と連携して考えた新潟の名産品を使用したスイーツ販売を行いました。



【大野小学校】

「茶エクスさん(茶豆クリームの入ったエクレア)」に決まるまで、学校中のみんながワクワクして「どれになるかな?」って話していて、みんなの心が一つになったようで楽しかったです。

発表児童の声

新潟地域魅力創造事業

～素晴らしい新潟のひと・もの・こととの対話を通して
これからの自分・新潟について考える～

高等学校

新潟地域魅力創造事業は、市立高等学校・中等教育学校(後期課程)において、各校の特色を生かした豊かな体験活動を通して、高校生の豊かな心・健やかな体や地域への誇りを育むことを目的に今年度スタートしました。素晴らしい新潟のひと・もの・こととの対話を通して、未来の自分や新潟について考える学習を行っています。



生徒の声

【明鏡高等学校】

パウハウス(株)主催「まちごと美術館」アート作品のキャプション作りとキャプション展示を体験して…

作家さんとの対話をふまえてキャプションを作ったり、企画に関わったりすることで新潟のよさに改めて気づき、将来についての考えも大きく広がりました。



【万代高等学校】